

No. 37

1997

4月1日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
富田隆仁
印刷
下市田・キタバヤシ印刷

下市田区民会館新築落成

3月15日 竣工祝賀式典盛大に行われる



ご挨拶

下市田区長 富田隆仁

春暖の候皆様ご健勝の事と拝察いたします。

この度、下市田区民会館（高齢者健康増進センター）建設につきましては、町当局のご指導ご援助を頂き、昨年の春建設工事に着手致し、本年二月末、完成の運びとなりました。建坪三〇〇坪、又駐車場（ライフパーク）五三〇㎡をも地権者の方々の御理解により取得することができました。この事は、町当局のご指導と区民皆様の御協力の賜であり、深く感謝を申し上げます。

当区民会館建設につきましては、平成七年の二月に、七十数名の皆様による研究委員会が発足し、半年の歳月を経て決定されました。設計施工管理には、坂牧建築計画工房さんをお願いし、入札の結果、株式会社三六組さんの手により建設が進められました。卓越した技術、徹底した安全管理により無事故で今日を迎える事ができました。心より御礼を申し上げます。

幸いにして立派な抛り所ができました。物質文明の発達により隣近所のおつき合いが疎遠になりがちですが、「遠くの親戚より近くの他人」を合い言葉に、このすばらしい景観の地「萩の郷」に、人の和、地域の和を高め、区の発展へと歩みを進めて参りたいと考えております。

市田柿発祥の地、下市田の発展を祈念しご挨拶と致します。

平成九年三月十五日

区民会館建築事業の概要と経過

施設の名称 下市田区民会館
(下市田区
高齢者健康増進センター)

所在地 高森町下市田997-1番地 他3筆

敷地面積 2,047㎡

建物構造 鉄骨造2階建
1階床面積 702.08㎡
2階床面積 297.43㎡
総床面積 999.51㎡

事業費総額 約2億1,140万円

建設関係業者 設計管理 坂牧建築計画工房
施工 株式会社三六組

平成7年

2月26日 改築研究委員会発足、委員76名。

4月23日 先進地、飯田市山本・伊賀良・松尾の3公民館視察。

5月29日 小委員会委員任命、今後の研究作業の推進まとめ。

8月 アンケート実施、区民の意見要望のまとめ。

9月 平面基本計画図等の研究とまとめ。

10月17日 改築研究終了、区長へ答申書提出。

11月27日 建築委員会発足、委員33名。
建設・備品調達・財務駐車場の3部会構成。

平成8年

1月27日 設計業者6社の素案を検討し、坂牧建築計画工房に決定。

2月 坂牧設計案の図面検討会をもち要望改善。

3月5日 設計計画の承認決定。

5月20日 建設業者9社入札、「株式会社三六組」に決定。

6月2日 地鎮祭

10月14日 上棟式

平成9年

2月末 完成

3月15日 竣工落成式

区報発行の都度(No.32~36)改築研究経過・建築進行状況を掲載し、区内へ報告。



将来を背負う保育園児も一緒にテープカット



式典で挨拶する富田区長



民踊クラブによる祝舞

萩の里

敬老祭ふれあい広場

実行委員長あいさつ

栗下 正(五区)

三月十六日萩の里敬老祭ふれあい広場が下市田区民会館に於て盛大に行われました。

これは公民館が建て替えられ区民会館として立派に

完成されたことを記念して、下市田区の敬老祭と社会福祉協議会のふれあい広場が共催で行われたものであります。

当日はあいにくの天候で

したが大勢の招待者の人達で盛会となりました。

開会行事では喜寿・米寿・卒寿以上の方々にそれぞれ記念品が贈られました。

余興には東京から橘家竹蔵一座を招いて落語・浪曲と田舎では聞く機会の少ない生の芸を楽しむことが出来ました。

立派に完成された館内を見て廻ったり、賑やかな芸能を楽しんだり、食事やふれ合いに気持ちを満たして

敬老会に初めて招待を頂いて

田戸 純市(三区)

今回新装成った、下市田区民会館の竣工に合せて、三月十六日萩の里敬老祭とふれあい広場が催され、初めて七十才と云うことで、招待状を頂いた。吾々同業者を数えたら、十人出席していた。

区長の挨拶、町長の祝辞を聞いている内に、いよいよ敬老会の一年生にお仲間入りしたのだと、しみじみ思われた。齢七十古来稀とか昔は言ったが、現実とその年齢を迎えたのだ。

大正十五年丙寅歳生れの

お帰り頂けた事と思います。今回の催しは初めてのことで招待者の方々が何人位来て下さるのか、会場に収容出来るのかどうか、バスでの送迎はどうするか、食事は、はき物の置場は等々ひとつひとつの検討を重ねて準備を進めました。

開会当日に至るまでには区・公民館・社会福祉協議会を始め各種団体・グループの役員の皆様のお骨折りによるもので、関係の皆様

吾々だ、大正生れも吾らで終りだ、最後の徴集兵として内地に外地に兵役に着いた吾々同業者達だ、思えば感無量だ。会場で八十二才の先輩に「七十かな、まだまだ若いに頑張りなさい」と言われた。そう、まだ七十と、もう七十では、もの思いようも違う。「まだ七十まだ七十」で若く、強く今日も来る日も頑張ろう。

敬老会に出席して

湯沢 正之(二区)

手の痛みこらへ剪定終へし夕迎 敬老会の通知が届く

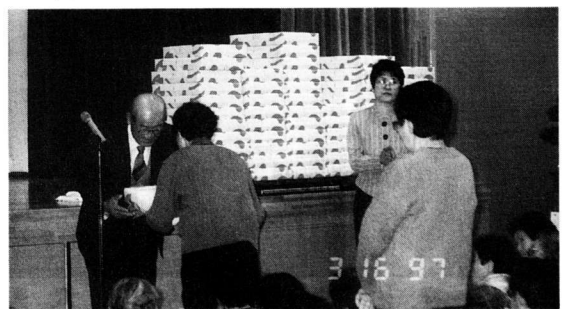
常会長さんが敬老会の通知を届けて下さった時、二度目の自分の齢を感じた。

一度目は、役場から高齢者手帳と保険証が届けられた時で、今度が二度目である。

日頃は司法書士の手伝いで年などと言っておれない。指定された乗車場には

近所のお年寄りの皆さんがおられ、挨拶すると驚いておられた。

区民会館に着くと、こう



区ドッチボール

大会を終えて

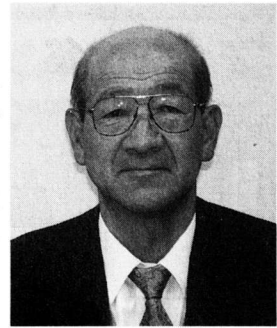
体育部長 熊谷好晃

二月二十三日に開催した下市田ドッチボール大会は、町の大会一週間後と云う大変忙しい条件下ではありましたが、大勢の方の御参加により、好ゲームが展開され、盛大に又大きな事故等も無く終える事ができました。関係者・参加者の皆様に心より御礼申し上げます。体育部は今大会を糧に、又多くの方々よりアドバイスを頂き、今後の活動に生かしていきたいと思っております。これからも区民の皆様の御協力をお願い致します。



区の情勢について

区長 富田 隆 仁



下さい。

③ 経費の無駄をなくす
為に必要な部屋以外は
つとめて節電して下さい。

以上三項目よろしくお
願います。

工事等についてお知らせ
致します。

区の情勢をご報告致しま
す。私達待望の区民会館
(高齢者健康増進センター)
旧下市田公民館が、二月末
完成致しました。

三月十五日完成祝賀会が
盛大に行われました。又十
六日には、萩の里ふれあい
広場敬老祭が催され、東京
より橋家竹蔵一座を迎え公
演し、こけら落としも同時に
行いました。大勢の皆様の
御出席を頂き盛大に出来ま
した。御礼を申し上げます。

又、区民会館は区の大切な
財産でありますので、次の
事を良く守って使用して下
さい。

① 火の用心。特に注意し、
消し忘れのない様にもう
一度点検して下さい。

② タバコは会議室・ホー
ルすべて禁煙です。必ず
喫煙コーナーを使用して

三区社護寺線全長一六九
mの新設改良工事が入札さ
れ、小池興業が落札致しま
した。工事費一二五六万六
〇〇〇円、工期三月末にて
施行中であります。通行に
ついて迷惑をかけると思い
ます。

又、黒沢下の導水路改良
工事、坂牧線・中谷線等の
改良工事が進行中でありま
す。又、区民会館前の駐車
場及び多目的広場等につい
ては、五月頃より着工の予
定であります。防火用水池
一〇〇tについても六月下
旬頃を予定しております。

区民会館南の団体営土地
改良事業も三年目を迎え、
洞地区・間ヶ沢地区の土地
改良事業、又幹線道路工事
も間ヶ沢迄進行中であり、
完成が期待されております。

新代議員紹介 夢を形に

福沢康吉会長挨拶

下市田に生まれ育ち六十
余年、御礼奉公と思ひ不肖
の身を顧りみずお受けした
次第です。皆様の協力によ
り、勤めて行きたいと思い
ます。

先日待望の区民会館が完
成し、お祝いが出来ました。
区民の城として、又区民の
ふれあいの場にと大いに役
立て下さい。

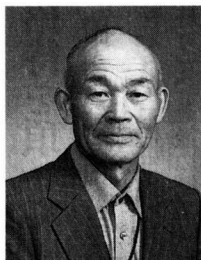
代議員の仕事としまして
は、区三役、又区各委員と
相談をして各機関の運営に
遺漏無き様努めて行きたい
と思ひます。

なお区の財産の保全管理
等も、代議員が責務を負っ
ていると聞いています。

なお本年は地区計画策定
の年でも有りますので、特
に御協力の程をお願いする
次第です。例えば道路の新

設又は拡幅、水路等の改修
荒廃農地の問題、畜産公害
への苦情、近隣同志の作物
の調整等、又小・中学校生
徒の指導育成の施設及び指
導者等の心配等を挙げまし
たが、区民皆様で良い知恵
を出して戴きたいと思ひま
す。

なお少し大きくなります
が、天竜社跡地の問題、下
市田工業団地と豊丘工業団
地間の架橋問題も実現した
いと思ひます。下市田の皆
様の御協力を期待致します。
なお公民館活動への区民
全員の参加を私の夢とさせ
ていただき、期待致します。



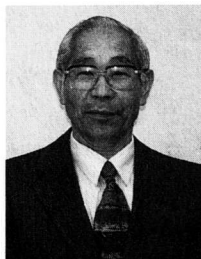
計 芳 沼 上



雄 隆 谷 蜂 副会長



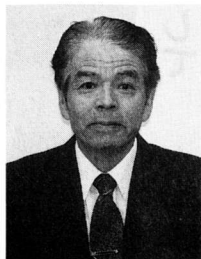
吉 康 沢 福 会長



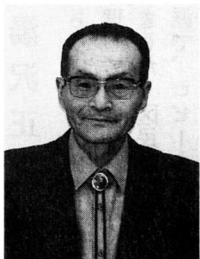
佑 祥 沼 上



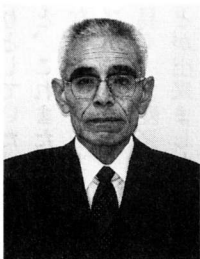
人 二 人 駒 井



司 秀 沢 倉



市 正 井 酒



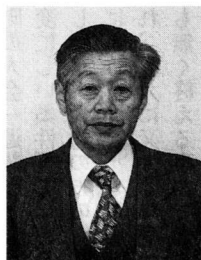
一 宏 原 石



治 三 下 木



本 健 岡



昌 已 原 北



操 一 沢 湯



司 勝 川 小



通 俊 置 玉



人 義 沼 上

新区民会館の活用を！

公民館長 大屋敷清利



今回の改選により私たち三名は、二年間、下市田公民館の三役を担当することになりました。よろしくお願ひします。

さて、下市田区では、待望久しかった公民館が新築完成し、その名も区民会館として誕生しました。三月十五日には竣工式典並びに祝賀会が、翌十六日には敬老祭とこけらおとしの行事

として演芸会も行なわれました。この行事に参加して

このすばらしい建物を如何に活用し、地域の連帯と人づくりに役立てるか、公民館の役割を痛感しました。

先輩の作り上げた伝統的な行事、更に区民の要望に応えるような活動の援助など各部の力を結集して取り組んでいきたいと願っています。

すでに、二月のドッジボール大会、今回の祝賀行事等担当部の皆さんの活動ぶりはすばらしいスタートが出来たと思っています。今後、区民の皆さんの心からのご支援ご協力をお願いしてご挨拶いたします。

公民館長

退任挨拶

北原 洲平

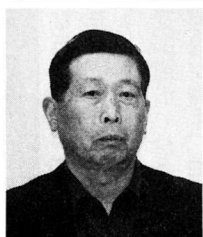
「長い間ご苦勞様でした」と言っておく度に、楽しかったことを思い出します。苦しかったことは、忘却の波方へ押しやってみよう。

四年間を無事終えることが出来たのは、多くの方々との出会いのお蔭であり、そのご協力の賜であると思

各委員長紹介

今回の改選により、十四名が、二年間下市田区の厚生事業を担当する事になりました。

一般廃棄物の収集には、各ステーションでの部落の役員の皆様のご協力に、深く感謝申し上げます。



厚生委員長 酒井 安雄

う。公民館五十九名は、道で出会った時には、「ニコッ」と笑って挨拶しようと、約束して別れた。

新しい区民会館も完成してその威容を誇っています。コミュニティ活動の象徴として、「どんと来い」と、頼もしく構えている様に見えます。ここを拠り所にしての、下市田公民館の新しい発展を、心からお祈り致します。



消防委員長 中村 敏彦

資源ごみ、埋立てごみの分別作業です。その他に、廃乾電池、蛍光灯、粗大ごみ等の収集です。

下市田区の環境衛生の向上の為に、皆様の御理解御協力をお願い致します。

此の度、消防委員長としてその任務を全うして、下市田区内より、火災、水害等を出さない様に務めたいと思いますので、御協力と御理解をお願い致します。

消防委員の仕事は、区内水利状況の確認、梅雨期の危険箇所の見廻り、堤の水の管理、これは下市田区内では、五ヶ所所有ります。

地区計画に基づいて、貯水槽、消火栓、格納庫、ホース三本当たりを順に設置する事です。

精一杯頑張ります。

このたびは、土木委員長を責を務める事になりました。

土木委員の仕事は、地区計画に基づく道路の新設改

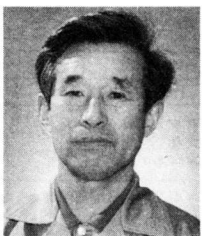


土木委員長 上沼 俊彦

良、維持、舗装等が主な仕事です。計画を実施に移すには、地権者の承諾と関係者の協力が必要です。大変な仕事ですが、頑張ります。

又、道路維持では、区民の協力で春秋の道作りを行います。今年も、御協力を御願ひ致します。

私達委員は、皆様の要望を受け止め、要望に応える様努力して参りたいと思います。



林務委員長 岡本 孝

このたび、林務委員長をおおせつかりましたが、山についても木についても素人です。委員諸兄の協力を得て任を果たしたく思っています。

最近の林業を見ますと、木材を得るために木を作るよりも、自分達の生活環境を守るための山作りが重要



水利委員長 古林 秀美

視されているようです。

区有林の管理作業も、苦役と思わず、山の恵に感謝する気持ちで当たっていきたいと思っています。

一年に一日、山の空気の中で心身のリフレッシュととらえて御協力を、御願ひ致します。

水利委員改選に当たり、新委員一同共に、新しい気持ちで部落の水利排水路工事が、速やかに実施に移せる様頑張ります。

昨年、間ヶ沢堤(溜池)で、下校中の児童が尊い命を失うという悲しい事故があり、町・区は直ちに防護対策をし、再度この様な事故が起きない様、八年度より三ヶ年計画で、牧ノ内堤補修工事が県単事業として進んでいます。

九年度地区計画水利関係工事については、三月期予算決定次第着手する所存です。

今後皆様方の御理解と御協力を、御願ひ致します。

ふれあいの輪を

色々な事業
には積極的
に参加協力
し合って、

まとまりのある部落になつております。

落で、松岡城址
土段下段と二つ
まっています。
松岡城址から
眺めると四区
はもとより下
市田を一望出
来素晴らしい
ものです。こ
の上下に別れ
ている四区も
四月十三日には、毎年行
われている「四区ふれあい
広場スポーツ大会」を計画
しております。子供から老
人迄、全員参加して、スポー
ツや懇親会を通して、地域
のふれあいの輪を広めてお
ります。三年前に設立され
ましたチビッコクラブ「四
季の子」があり毎月第四十
曜日に、指導者のもとに色々

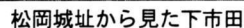
三區部落長 井駒三人

此の度思い
農林漁業で働いていた。現在ではサラリーマンが八割を占めると云う。部落の専業農家は二〇七戸の中で両手の指で数えられる程度で

ある。

区の中心に位置し神社、保育園、新装なった下市田区民会館、お寺等の文化の中心的建造物が集中している。戦後二十年間位迄は純農村地帯で、七、八割は専業農家で占められ、全国的にも当時の就労人口の四割が

當時は戸数も一〇〇戸足らずで変化も少なく、価値観等においてもそれ程の格差はなかった様に思われた。其の後の高度成長に伴い、複数世代の同居は核家族化へと急激に変化し、且ては無人の農地であった高台に



れ「二十一世紀を望む
伸び行く子供のための
活動資金」として、朝
日生命事業団から助成
金を頂き、キャンプ用
テント、釣り道具等購
入に使われています。

又洞地区に昨年七月
地元の皆様の御協力に
よりまして約百二十坪
と小さい乍らチビッコ
広場を造ることが出来
ました。この様に部落
の皆様の暖かい御協力
により四区の「ふれあ
いの輪」が少しずつ大き
広がっていております。



三区 ふれあいピクニック

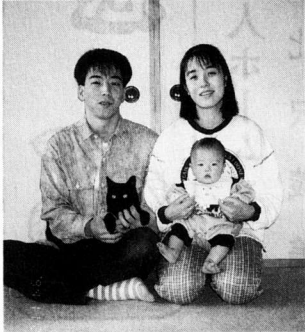
平成9年度 各部落コミュニティ事業年間計画

体 育 部		教養部・視聴覚部		体 育 事 業		そ の 他 事 業		
月日曜	行事名・内容	月日曜	行事名・内容	部 落	月日曜 行事名・内容	月日曜	行事名・内容	
6 / 8 (日)	区スポーツ大会 ・ソフトバレーボール (町)体 ・スローピッチト ボール (町)グ	3 / 29(土) 30(日)	郷土芸能発表会 (獅子曳き・囃子屋台) (ビデオ撮影・編集)	一 区	4 / 20(日) 10 / 12(日)	グラウンドゴルフ大会 (町)グ スポーツ大会 (南小)グ ソフトボール・ゲートボール	7 / 12(土) 10 / 12(日)	ふれあい広場 (中央公園) コミュニティ事業 (南小)体育館 交歓交流会 (芸能祭)
7 / 13(日)	町スポーツ大会	5 / 24(土)	教養講座	二 区	6 / 29(日)	グラウンドゴルフ大会 (旧農試あと)	7 / 19(土)	第7回下市田二区納涼祭 (下二区館駐車場)
8 / 16(土)	町盆野球大会 (町)グ・小中(小)グ	6 / 14(土) 7 / 26(土)	地元出身町議との懇談会 萩の里祭り (下市田保育園庭) ・盆踊り ・お楽しみコーナー 他				未定	生涯学習分館活動 (二区小中学生対象) 一詳細未定一
11 / 3 (月) 平成10年	町民運動会	9 / 27(土)	区のカラオケ大会	三 区			5 / 25(日)	ハイキングとお楽しみ演芸会 (地区内探索・下市田区民会館)
2 / 1 (日) 25(日)	区スポーツ大会 町スポーツ大会	10 / 18(土) 19(日)	文化祭り・敬老会 ・クラブ発表 ・作品展	四 区	4 / 13(日)	部落ふれあいスポーツ大会 (山吹マレットゴルフ場)		
図 書 部	1. 図書の貸し出し……………下市田区民会館図書室 ・定期日 毎月15日 (但し8月は10日) 時間 5～9月 PM 8:00～9:00 10～4月 PM 7:30～8:30 ・定期日以外の日 (部員不在) でも、備え付けのノートに 記入して利用出来る。 2. 図書の購入……………6月 3. 新図書の展示……………文化祭りの当日 4. 図書の修復及び整理……………随時			五 区	9 / 7 (日)	スポーツ大会 (南小体育館・グラウンド)	10 / 5 (日)	アパート及び独立世帯との交流会 (三区会所)
				六 区	5 / 18(日)	常会対抗 グラウンドゴルフ大会 (出砂原運動広場)	8 / 3 (日) 15(金) 16(土) 18(月) 18(月)	納涼祭 (お祭り広場) 盆踊り大会 (お祭り広場) 灯籠流し・煙火大会 (出砂原地域・天竜川原) 小中子供ふれあい広場 (生涯学習補助事業) (場所・未定)
							10 / 11(土)	

下市田の皆さんにふれて 2区 片桐利文

ていたために近所の方、
地域の方とも付き合いも
なく、町の様子なども知

私達夫婦は、結婚して四年目になり、夫は豊丘村から、私は伊賀良から下市田に参りました。結婚する以前は高森町に足を運ぶことも少なく、どんな所か知りませんでした。結婚して一年目は私も仕事をし



りませんでした。子供を産んでから私も若妻会、常会の活動に参加させていただくようになり、たくさんの人達と知り合うことができました。一番感じた事は、実家の方と比べると人々との付き

合、地域の活動を大事にする所だということです。去年の秋には、下市田の運動会にも参加させていただきました。みなさん温かい人ばかりで、初めて参加した私をみなさんが一緒にまとめてくださった事がとてもうれしかったです。みなさんが楽しそうに競技に参加している様子を見てみると私も楽しくなり、昔からずっとこの地に暮らしている人のようにしていただいて本当にうれしく楽しい一日でした。私達夫婦は子供と三人暮らし

ようこそ下市田へ

毎日生き生きと暮らしてい

人と自然に恵まれて

1区 大場泰司

私達一家は、二年前の春こちらの高森町下市田一区へ引越ししてまいりました。以前は飯田市に住んでおりましたが、子供達の進学を機に念願のマイホームを新築し、以来家族共々お世話になっております。高森町は、私と妻の実家、中川村と飯田市のほぼ中間環境にすぐに馴染め、友達も大勢できて

にあり、私の父と祖母の出身地という縁もあり、初めて生活する地とは思えない親近感がありました。また、お世話になっているつづけ丘常会の皆様にも、とても気さくに、温かく接していただき、楽しい生活を送らせていただいております。家族は、私と妻、この春中三になった長女、中一の長男、小四の二女の五人です。子供たちも、こちらの環境にすぐに馴染め、友達も大勢できて



町の発展を見据えた事業が計画的に進められていることを心強く感じています。今後とも宜しくお願い致します。

平成9年度 下市田公民館予算書

(平成9年4月1日～平成10年3月31日)
平成9年3月25日議決

歳入の部 (単位 千円)		歳出の内訳	
科目	予算額	目	予算額
1. 繰越金	165	1. 総務費	1,903
2. 繰入金	3,010	2. 教養部	1,154
3. 補助金	900	3. 体育部	553
4. 雑収入	1	4. 視聴覚部	278
歳入合計	4,076	5. 図書部	107
歳出の部		6. 予備費	81
科目	予算額	歳出合計	4,076
1. 公民館費	4,076		
歳出合計	4,076		

平成9年度 下市田区一般会計予算書

(平成9年4月1日～平成10年3月31日)
平成9年3月25日議決

【1. 収入の部】		【2. 支出の部】 (単位 千円)	
項目	予算額	項目	予算額
1. 区費	15,520	1. 総務費	12,560
2. 繰入金	1,420	2. 厚生費	570
3. 町支出金	1,200	3. 林務費	830
4. 財産収入	1,680	4. 土木費	6,210
5. 寄付金	800	5. 水利費	3,030
6. 消防義務金	2,400	6. 消防費	2,795
7. 諸収入金	1,300	7. 公民館費	3,010
8. 前期繰越金	6,500	8. 予備費	1,815
合計	30,820	合計	30,820

随想



特別養護老人ホーム

一区 北沢義美



この施設は現在飯田下伊那には十一箇所、入所しておる病人は六二〇人満員の状況となっております。入所希望待機者は約二〇〇人と言われております。今後高齢化が進むなかで、この施設は緊急課題となつてまいりました。

そこで高森町が五億数千万円で取得した厚生連診療所に隣接した天竜社跡地を活用していただけないだろうか。この七月には高森町議員選挙が行なわれるので立候補される諸氏はこの施設実現を公約してもらえないだろうか。

今、高森町は六十五歳以

上の人口は二七〇〇人全人口の二二パーセント、内寝たきり老人約六〇人、独り暮らし老人一二〇人。高齢化の推移予想では平成三十年では六十五歳以上は人口比三三パーセント。反面十四歳以下は一四パーセント。

近隣でこの施設がないのは豊丘と高森だけ。立派に明神橋も開通した。両町村が意気投合して実現に向かって突進してもらいたい。また農協も加わって公立の理想的設備を熟望する。

区民会館、高齢者健康管理センターも竣工した。よりよい理想郷実現のため、この敷地は先祖が養蚕の盛んな時代に組合製糸工場として取得したもので、昭和十一年七月に操業開始、従業員工女四五五人、日給四二銭。昭和三十六年六月二十八日集中豪雨により壊滅

状態となったが復旧して昭和四十四年迄製糸工場として従業員約六〇〇名が働いていた。

(高森町史下巻より)
この施設が出来ればご先祖様もさぞ喜んでくれると思います。

ヒロシマの心、世界へ

三区 加山秀世

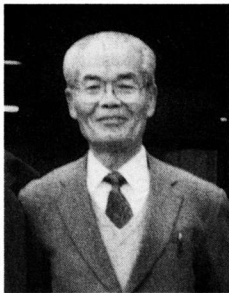
みどり茂る広島平和公園に八月六日午前八時、五十一年の原爆忌を迎え平和祈念式が行なわれ、広島平和バス高森町派遣団の一員として、内外五万人の参列者と共にあった。原爆投下の八時十五分、平和の鐘の音の余韻の中で黙祷する。空いっぽいに飛びたつ鳩がはなたれ、ひろしま平和



の歌の大合唱をして、式の幕を閉じた。
戦争の悲惨さ、被爆の恐ろしさ、生命の尊厳さを学

二年前

六区 下平民也



四十年前近く出砂原にお世話になりながら自治会の三役に選出され、今更店を背負って他の所に行くわけにも行かず、皆様のご協力を

お願いしてお受けしたのですが……

新年会も盛大に終りほつとした二月の代議員会で萩山郷土芸能保存会の幹事さんより今年には三区・五区・六区が獅子曳きの当番なのでよろしくとのこと、早速常会長の皆さんに集つてもらい相談、該当年齢の男子のリストを作り適任者の選考をお願いし候補者を決めて、三役をお願いに参上とはよかったのですが、

び、体験し、平和を愛する心を将来に語り継いでいく事を目的とする。町の平和推進事業の一環としての広島平和バスの派遣は第八回を迎える。平和宣言は「どれほど歳月を重ねても人びとの心から広島島の記憶は消えない。人類史上初めての被爆の実相を世代や国の壁を超えて語り継ぐ事が急務である。核兵器廃絶/世界平和を。」子供代表の二人が「被爆体験を継承し世界平和のために勇気を持ち強くやさしく生きて行く。」とヒロシマを受け継ぐ決意を読みあげた。

表として参加する機会を得て、初めて原爆の爪痕を見語り部の生々しい被爆体験を、それに説明を聞くにおよび胸をつまらせていた。町の大勢の方々の祈りの込めた千羽鶴、花束を原爆慰霊碑、供養塔ほかに捧げ祈る。夜、原爆ドームの前を流れる元安川には一万个ともいわれる灯籠が放たれ、いつしか合掌をしていた。最後は資料館で想像を絶する資料の数々である。

戦争の原爆の恐ろしさを、平和の尊さを噛みしめ、次の世代の子供達に語り継ぐ使命を感じる貴重な時であった。

はい、承知しました。とは簡単には請けていただけず再度常会長、請けていただけない理由は、等々鳩首協議、お祭り終了後の慰労会に問題ありとの結論に至る。

慰労会は自治会主催、地区館で、獅子曳きの年に限り各戸五百円の特別会費をお願いするとの案をまとめ各常会に協議をお願いする。各常会の結論はだれでも該当年齢の子供さんがいれば出ていただくと賛成、中には五百円の会費では大

変だから千円にしたらとの声も。
この自治会の総意をもとに三役が再び参上、お願い致します。お願い致しますの一手、到頭両親も子供さんも承知いただきほつと一息、子供さんは一生懸命練習を重ね立派に大役をはたしていただき感謝感謝。ご無理をお願いした両親に感謝。自治会主催の慰労会も大勢の皆さんが出席され大盛況に終り地域のコミニケーションも図ることも出来、めでたし、めでたし。



グループ紹介

萩書会

仲平 千穂

私達萩書会の学習をしています。活動は昭和六十年十一月に発足して以来十一の年程になります。その間、会員の都合や家庭の事情により多少人員の出入りがありました。現在は十一名で山吹の中央才先生にお願いして月二回の学習をしています。活動の目的は「書道の学習に励み教養を高め併せて相互の親睦をはかる」にあります。去年は八月に、先生があまりの忙しさを体調を崩され、月三回行なっていた学習も二回に縮小して、より充実した学習にしようとした。今までは「蘭契」の本で毎月の手本にそって半紙で楷書行書、草書のいずれかを先生のお手本で練習して二枚提出。春と秋に昇級、昇段試験、六月に南信書道展、九月に龍峽書道展、十月に下市田公民館文化祭、十一月に町文化祭等々に出品してきました。作品の提出期限が迫ると、時には練習不足で自分の納得のいかない作品を表装に出してしまう事もありました。今後はこれらの反省を活かし、

年間に南信書道展、県展に重点を置き、じっくり個々にマイペースで進めていこうと思っています。現在の忙しい生活の中で静かに書に没頭できる時間は私達主婦にとって、とても貴重で

民踊クラブ ひなぎく

木下 安子

三月最初の練習日、皆、なんとなく回を重ねて、九晴ればれとした顔で、ある所に集まりました。保盛部の発表会と、町の民踊連合会の発表会を、なんとかクリアーできた慰労会です。発表会があると

涙の恋唄

ひなぎく
代表 木下安子 他



日まで続いて来たのは「皆で集まり、家の事も仕事の事も忘れて民踊を教えて頂く。いつもと違った自分の時間を持てる。」「楽しみ」だったかもしれません。今年は新しいメンバーもふえ、病気で長い間休んでいた人も四月から一緒に練習が出来ます。やがて、子供達は巣立って行って、夫婦二人だけになるでしょう。そう

なった時皆で集まり、運動不足解消に民踊を踊り、たまには何か美味しい物を食べに行き、互いに助け合いながら、楽しく暮らして行ける様、細く長く続けて行こうと話合いました。先生方、下市田の皆さんよろしくお願い致します。

どうぞよろしく

新編集委員の紹介

区長	富田 隆仁
副区長	仲平 眞司
会計	塩沢 清利
公民館	大屋敷 豊
木下	美弥子
尾畑	修二
松岡	千寿
伊藤	真由美
内山	絹江
中島	みどり
滝	

公民館

松島 義三	柴田 真弓	牧島 日出子	宮竹 俊樹	林健 子	橋都 良子	原竜 也	小林 友子	伊藤 澄子	木村 政子	松尾 悦子	伊藤 米美	湯沢 小春
-------	-------	--------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

編集後記

改選によって新編集委員による初めての区報発行となった。区報発行の意義や目的の確認をしたい。

一、区の出来事、情勢、行事等を記録(歴史)として収録。二、区民の生活や活動の様子、意見希望などを情報として伝達。三、区内の自然、歴史、風物、文化遺産などを記録として残す。このうち、三が望まれているがやや専門的な面もあって最近手薄な感がある。ご投稿を期待する。

区民会館新築竣工関係内容は、区内へ配布されたチラシと重複部分もあるが記録として区報へ残すためにご容赦願いたい。